

● 石狩川上流における主な水害被害

年 月	気 象	降雨量	浸水世帯数	水害面積	そ の 他
明治31年8月31日～9月8日	低気圧	旭川253.3mm（連続9日）	家屋流失・半壊 約77戸 床上床下 約1,336戸	約3,300ha	死傷者6名、破堤箇所1782m
明治37年7月9～11日	前線	旭川151.5mm（連続3日）	家屋流失・半壊 約8戸 床上床下 約1,038戸	約500ha	死傷者1名
大正4年7月21～26日	低気圧	旭川111mm（連続6日）	家屋流失・半壊 約1,459戸 床上床下 約3,617戸	約5,200ha	死傷者56名、破堤箇所25236m
大正11年8月21～25日	台風	旭川145.9mm（連続6日）	家屋流失・半壊 約60戸 床上床下 約3,043戸	約10,500ha	破堤箇所120m
昭和7年8月29日～9月1日	低気圧・前線	旭川147mm（連続4日）	家屋流失・半壊 約224戸 床上床下	約2,300ha	
昭和22年8月15～16日	集中豪雨	旭川100mm（連続2日）	家屋流失・半壊 約155戸 床上床下 約3,847戸	約11,800ha	死傷者11名、破堤箇所100箇所
昭和28年7月31日～8月1日	前線	旭川114.3mm（連続2日）	家屋流失・半壊 約117戸 床上床下 約9,119戸	約0ha	死傷者11名、破堤箇所208箇所
昭和29年9月26～27日	洞爺丸台風		家屋流失・半壊 約27戸 床上床下	約0ha	大雪山系の自然林で壊滅的被害
昭和41年8月17～20日	低気圧・前線	旭岳197mm、西美瑛207mm、 上富良野197mm（16～20日）	家屋流失・半壊 約27戸 床上床下 約3,284戸	約11,100ha	道路損壊107、河川決壊463、橋梁流失52、 林業被害51、営農被害91箇所、罹災世帯3597世帯
昭和45年7月31日～8月1日	前線	旭川201.5mm（連続2日）	家屋流失・半壊 約60戸 床上床下 約7,531戸	約2,800ha	死傷者5名、破堤箇所282箇所
昭和50年8月22～24日	台風6号・前線	旭川194mm、 層雲峡185mm（連続3日）	家屋流失・半壊 約15戸 床上床下 約7,600戸	約9,100ha	死傷者10名、破堤箇所214、 道路損壊62、橋梁損壊12箇所
昭和56年8月3～6日	低気圧・前線	旭川297mm（3～6日）	家屋流失・半壊 約2,258戸 床上床下	約10,800ha	死傷者2名、破堤箇所966箇所

資料：北海道開発局建設部河川計画課  
北海道土木部河川課 「水害」昭和56年12月発行